

第35回 第2章 現代の経済

第5節 国民経済と国際経済

発展途上国の経済

講師
篠田健一郎

学習のねらい

世界には、豊かな先進国もあれば貧しい発展途上国もあります。なぜ発展途上国はなぜ経済発展が進んでいないのでしょうか？ また、発展途上国の中には、後発発展途上国とか最貧国とよばれる国々もあり、どんな問題を抱えているのかを学んでいきましょう。

調べておこう
覚えておこう

アジア通貨危機／モノカルチャー／LDC/
アンクタッド
UNCTAD／UNDP／HDI／NIES

※下記の空欄 _____ を「調べてみよう 覚えておこう」の語句で完成させましょう。

POINT 1

南北問題

南北問題とは先進国と発展途上国の経済格差があることを指します。第二次世界大戦後の国際経済では、先進国は豊かになりましたが、途上国は、食糧不足、貧しさ、病気などで困っていることが少なくありません。発展途上国は植民地時代からの^① _____ を抱えていることが多いので自立がなかなか難しいのです。それでも発展途上国は結束して^② _____ をつくり、先進国との貿易や援助により発展途上国の自立を図ります。

POINT 2

新興国経済

1970年代になると発展途上国の中にも少しずつ経済成長する国が見られます。韓国や台湾、香港、シンガポールなどのアジアの国々や地域、アルゼンチンやブラジル、メキシコなどのラテン・アメリカの国々です。これらは^③ _____ (新興工業経済地域)とよばれました。

経済成長するには資金が必要ですが、発展途上国には資金の余裕はありません。NIESは先進国から資金を借りるしかありません。ところが世界的な不況に巻き込まれて先進国から借りたお金が返せません。これが累積債務問題です。アジアのNIESは債務問題を乗り越え成長をつつけますが、1997年にタイから資金が引き揚げることになったのを引き金に^④ _____ が起こります。

こうした通貨危機などを経験しながらも新興国は経済成長していきます。特に成長が著しい

ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカの5か国はその頭文字をとってBRICSとよばれるほどの勢いがあります。BRICSの国々に共通しているのは、広い国土、多くの人口、豊かな資源をもつことです。特に中国の成長は著しいものがあります。

POINT 3

南南問題

南南問題とは発展途上国間の経済格差の問題です。発展途上国のなかでも特に広い国土、多くの人口、豊かな資源があるわけでもなく、経済発展の遅れた国は後発発展途上国（⑤）とよばれます。これらの国は大変貧しい状態に置かれ、生きていくために必要な最低限の衣食住さえまならないところもあり、発展途上国の中でも特に深刻な問題です。

サハラ以南のアフリカには衣食住だけでなく教育や保健・医療などが不足している地域が広がっています。国連開発計画（⑥）ではこうした地域を支援するために人間開発指数（⑦）という生活水準を図る指標をつくりLDCの生活向上に努めています。

国連では2000年にMDGs「ミレニアム開発目標」、2015年にはSDGs「持続可能な開発目標」が採択されました。SDGsでは貧困、飢餓の撲滅、教育の普及、福祉の推進、地球環境問題への対策などが掲げられています。

Blank lined area for notes.

① 10カ国クラブ ② UNCTAD ③ NIES ④ アジア通貨危機 ⑤ LDC ⑥ UNDP ⑦ HDI